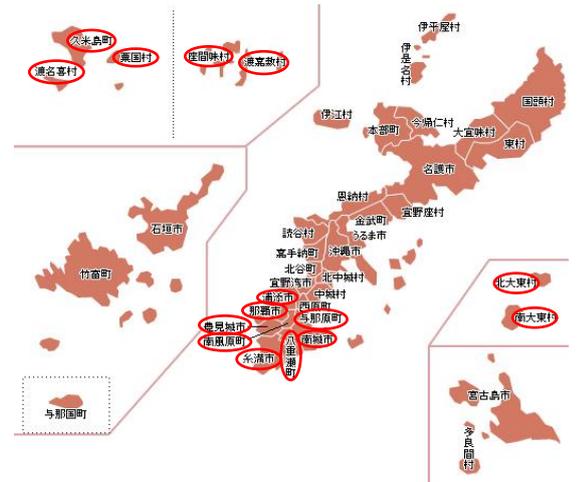


沖縄県南部広域市町村圏事務組合の事例

1 支援団体

- (1) 申込団体 沖縄県南部広域市町村圏事務組合
- (2) 参加団体（合計 15 団体）
那覇市、浦添市、糸満市、豊見城市、南城市、南風原町、与那原町、八重瀬町、久米島町、渡嘉敷村、座間味村、粟国村、渡名喜村、南大東村、北大東村
- (3) 依頼種別
短期（1 日間）／講演



2 背景、課題等

- ・南部広域市町村圏域は、中核市の那覇市から小規模の離島自治体で構成されている。また、システムを導入するベンダも複数あり、自治体クラウド導入の進め方について苦慮している。

3 内容

- (1) 支援内容
以下に係る講演を実施
 - ア 自治体クラウドの定義と特徴
 - イ 自治体クラウド実施概要
 - ウ 自治体クラウドのメリットとデメリット
 - エ 自治体クラウドについてのよくある問合せ
- (2) 結果等
自治体クラウドについて理解が深まり、今後どう取り組むべきかが見えてきた。

4 今後の予定

- ・政府の動向を注視しながら、情報部門の情報交換の場の設置について構成市町村と協議することを検討している。